iOS用Lightning USBメモリ iXflash 取扱説明書

iXflash Ver.1.33対応

この度はiOS用LightningUSBメモリiXflash「**600-IPL○○GX3**シリーズ」(以下本製品)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みください。読み終わったあともこの取扱説明書は大切に保管してください。

最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

セット内容

①iOS用LightningUSBメモリiXflash ……1台
②取扱説明書・保証書(本書) ……1部

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

安全にご使用いただくために必ずお読みください

■警告:下記の事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。

●分解、改造はしないでください。(火災、感電、故障の恐れがあります)
※保証の対象外になります。
●水などの液体に濡らさないでください。(火災、感電、故障の恐れがあります)
●小さな子供のそばでは本製品の取外しなどの作業をしないでください。(飲み込む恐れがあります)
●取付け取外しの時は慎重に作業を行ってください。(機器の故障の原因となります)
●次のような場所で使用しないでください。
⑴直接日光の当たる場所 ⑵湿気や水分のある場所 ⑶傾斜のある不安定な場所
⑷静電気の発生する場所 ⑸通常の生活環境とは大きく異なる場所
●長時間の使用後は高温になっております。取扱いにはご注意ください。(火傷の恐れがあります)
■お手入れについて
⑴清掃する時は本製品を接続機器から取外してください
⑵機器は柔らかい布で拭いてください。
⑶シンナー・ベンジン・ワックスなどは使わないでください。
●本製品は電気で動作しておりますので、発火する恐れがあります。万一煙が出たり異臭がした場合は、本製品及び接続しているパソコンや機器の電源を切り、お買い上げの販売店または弊社までご連絡ください。

取扱上のご注意

●雷が鳴っているときに、本製品に触れないでください。
▲落雷により感電する恐れがあります。
●本製品のカバーを開けたり、分解しないでください。
▲故障や感電の原因となることがあります。
●濡れた手で本製品やコネクタに触らないでください。
▲本製品がパソコンに接続されているときは、感電する恐れがあります。
●本製品内部に液体、金属などの異物が入らないようにしてください。
▲感電や火災、故障の原因となることがあります。
●本製品に強い振動や衝撃を与えないでください。
▲故障・破損などの原因となることがあります。
●本製品を水分や湿気の多い場所、直射日光の当たる場所、ホコリや油煙などの多い場所、車中や暖房器具のそばなどの高温となる場所に設置したり、保管しないでください。
▲故障・感電などの原因となることがあります。
●本製品は不安定な場所に設置したり、保管しないでください。
▲落下により故障・破損の原因となることがあります。
●本製品を抜き差しするときは、必ず筐体部分を持ち、無理な力を加えないでください。
▲故障・破損などの原因となることがあります。
●本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。また、乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。
▲塗装を傷めたり、故障の原因になることがあります。
●本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
●本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねます。
▲定期的にバックアップを取るなどの対策をあらかじめ行ってください。
●本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
●本製品は日本国内用に作られております。日本国外では使用できません。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って、正しい取扱いをしてください。 VCCI-B

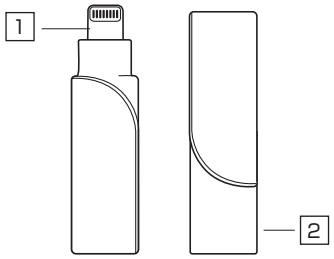
1.仕様

コネクタ	USB3.2 Gen1(USB3.1/3.0)Aコネクタ、Apple Lightningコネクタ
サイズ	W12.6×D44.6×H8mm
重量	約10g

2.動作環境

■USB側対応OS:
Windows 11・10・8.1・8・7
macOS 11、macOS 10.12～10.15、Mac OS X 10.6～10.11
■USB側対応機種:
Windows搭載(DOS/V)パソコン、Apple Mac シリーズ
※USBポートを装備し、1つ以上の空きがあること。
※USB3.2 Gen1(USB3.1/3.0)機器として使用するためには、USB3.2 Gen1(USB3.1/3.0)対応のホストアダプタかUSB3.2 Gen1(USB3.1/3.0)対応のポートを搭載した機種が必要です。
■Lightningコネクタ側対応OS:iOS 9.1～15、iPadOS 13～15
■Lightningコネクタ側対応機種:
iPhone 13 mini/iPhone 13/iPhone 13 Pro/iPhone 13 Pro Max/
iPhone 12 mini/iPhone 12/iPhone 12 Pro/iPhone 12 Pro Max/
iPhone 11/iPhone 11 Pro/iPhone 11 Pro Max/
iPhone XS/iPhone XS Max/iPhone XR/iPhone X/
iPhone 8/iPhone 8 Plus/iPhone 7/iPhone 7 Plus/
iPhoneSE(第2世代)/iPhone SE/iPhone 6s/iPhone 6s Plus/iPhone 6/iPhone 6 Plus
12.9インチ iPad Pro(2017)/10.5インチ iPad Pro/10.2インチ iPad(第8世代)/
9.7インチ iPad Pro/9.7インチ iPad(2018/2017)/iPad Air(2019)/iPad Air 2/
iPad Air/iPad mini(2019)/iPad mini 4
iPod touch(第7世代/第6世代)などのLightning端子を持つ機種
■対応ファイル形式
ビデオ:avi、flv、mkv、mov、mp4、mpg、rmvb、wmv、3gp、m4v、mpv
オーディオ:mp3、wma、wav、aac、aif、aiff、cif、m4a
イメージ:jpg、png、bmp、gif、tif、tga、cur、ico、xbm
ドキュメント:Word、Excel、PPT、PDF、TXT(doc、pages、keynotes、numbers、xls、rtfd、rtf、html)

3.各部の名称とはたらき



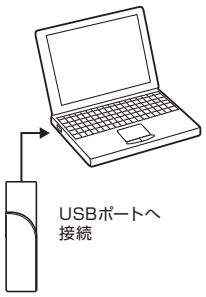
1 Lightningコネクタ …… iPhone・iPadなどのLightningコネクタに接続します。

2 USB Aコネクタ …… パソコンのUSBポートに接続します。

4.Windowsでの使い方

※本製品はドライバーをインストールする必要がありません。

⑴パソコンの電源を入れ、Windowsを起動させます。
⑵本製品のUSB Aコネクタをパソコンの USBポートに接続します。



●USBハブを経由してパソコンに接続する場合は、必ずセルフパワーモードで使用して、USBポートに電源が供給できる状態にしてください。ACアダプタで電源供給できないUSBハブは使用できません。

●パソコンのUSBポートはメーカーによってコネクタの向きが違います。よく確認して接続してください。

⑶自動的にインストールが行われます。

Windows 11・10・8.1・8でリムーバブルディスクを表示させるには

⑷エクスプローラーのアイコンをクリックします。
⑸左側に「PC」が表示されるのでクリックします。
⑹PCが開き、「リムーバブルディスク」が表示されます。

Windows 8は、まずデスクトップ画面で「スタート」をクリックしてください。

Windows 7でリムーバブルディスクを表示させるには

デスクトップにある「コンピューター」もしくは「マイコンピュータ」をダブルクリックして、「リムーバブルディスク」のアイコンが追加されていることを確認します。
※ご使用の環境によっては、リムーバブルディスクのドライブ番号は異なります。

4.Windowsでの使い方（続き）

パソコンから取外す

注 意 本製品を取外す時には、本製品にアクセスしているアプリケーションをすべて終了してください。ファイルのコピー中など、アクセス中に本製品を取外すと、データが壊れたり、消失する恐れがあります。

⑴タスクバーにある「ハードウェアの取り外し」アイコンをクリックします。

Windowsでタスクバーにアイコンが表示されない場合はそのまま取外してください。

⑵「ハードウェアの安全な取り外し」が表示されますので「USB大容量記憶装置」を選択し、「停止」をクリックします。
⑶「ハードウェアデバイスの停止」が表示されるので「OK」をクリックします。
⑷「ハードウェアの取り外し」が表示されていることを確認して「OK」をクリックし、本製品をパソコンから取外します。
※画像は、使用機器・OSによって若干異なります。

●パソコンの画面からも同様の操作ができます。

⑴リムーバブルディスクをクリックし「ドライブツール」の管理タブをクリックします。

⑵「取り出す」をクリックします。

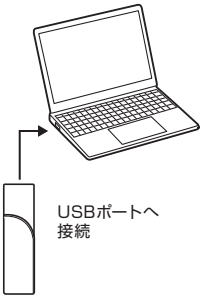
⑶本製品をパソコンから取外してください。

5.macでの使い方

※本製品はドライバーをインストールする必要がありません。接続するだけで簡単に使えます。

⑴パソコンの電源を入れ、Mac OSを起動させます。
⑵本製品のUSBコネクタをパソコンのUSBポートに接続します。

USBハブを経由してパソコンに接続する場合は、必ずセルフパワーモードで使用して、USBポートに電源が供給できる状態にしてください。ACアダプタで電源供給できないUSBハブは使用できません。



⑶これでインストールは完了です。

■正しくセットアップできたか確認する

デスクトップにアイコンが表示されます。
※画像は、OSによって若干異なります。
※ご使用の環境によってメディアアイコンは異なります。

●MacとWindowsのデータをやり取りする場合は、Windows側でフォーマットしてください。
●パソコンで「exFAT」や「NTFS」にフォーマットした場合iPadやiPhoneでは使用できません。「FAT32」(出荷時状態)で使用してください。

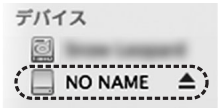
パソコンから取外す

■Mac OS X 10.6の場合

本製品のアイコンを選択し、ゴミ箱にドラッグ&ドロップし、デスクトップからアイコンがなくなったことを確認後、本製品をパソコンから取外してください。
※画像は使用機器・OSによって若干異なります。

■Mac OS X10.7以降の場合

Finderを起動し、デバイスから「NO NAME」(※名前はフォーマットにより変わります)の横の矢印をクリックします。
アイコンがなくなったことを確認後、本製品をパソコンから取外してください。



6.専用アプリ「iXflash」のインストール

データのコピー・編集には専用のアプリを使用します。
⑴iPhone・iPadなどで「AppStore」を開きます。
⑵「iXflash」を検索し、インストールします。
※インストールの方法は「AppStore」でご確認ください。

7.専用アプリ「iXflash」の起動と、機器への接続方法

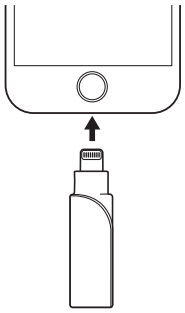
■専用アプリ「iXflash」の起動

⑴「iXflash」のアイコンをタップし、アプリを起動します。

⑵以下の画面が表示されます。

※本製品を接続した際に下記画面が表示された場合は「許可」をタップします。
するとアプリが起動します。

⑵本製品のキャップを回し、iPhone・iPadなどに接続します。

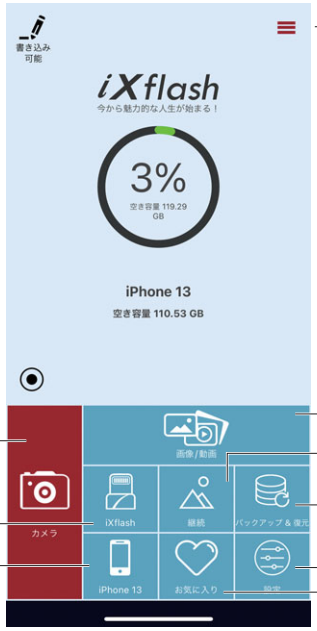


⑶接続されると「画像/動画」「iXflash」「継続」「バックアップ&復元」もタップできるようになります。

初回接続時の「継続」は、表示されない場合があります。

8.画面表示と機能

メイン画面



メニューを表示。

データー覧画面 を表示。

写真･動画を撮影。

作業中の状態を表示。

バックアップ&復元。

設定画面を表示。

「iXflash」本体のデータを表示。

iXflash内のお気に入り設定をした（♡マークを付けた）写真やビデオを表示。

データー覧画面

iXflashのバックアップフォルダ内のアルバムやビデオを表示。

iPhone･iPad･iPodTouchの専用アプリ内のデータを表示。

iXflash内のLive Photosを表示

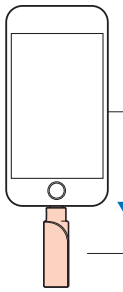
iXflash内のビデオを表示

iXflash内のバーストモードで撮影した写真･ビデオを表示。

対応フォーマット一覧

ビ　デ　オ	avi、flv、mkv、mov、mp4、mpg、rmvb、wmv、3gp、m4v、mpv
オーディオ	mp3、wma、wav、aac、aif、aiff、cif、m4a
イ メ ー ジ	jpg、png、bmp、gif、tif、tga、cur、ico、xbm
ドキュメント	Word、Excel、PPT、PDF、TXT(doc、pages、keynotes、numbers、xls、rtfd、rtf、html)

9.「iXflash」にバックアップをする



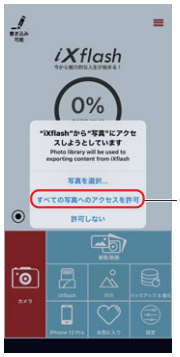
コピー･移動元
(iPhone･iPad･iPod touch)

コピー･移動先(iXflash)

(1)メイン画面の「バックアップ&復元」をタップします。

タップ

(2)「すべての写真へのアクセスを許可」をタップします。



タップ

(3)選択します。

(4)フォーマットを選択します。

(5) (3)「自分で選択する」を選んだ場合は、写真を選択してバックアップしてください。
「アルバムからバックアップ」を選択した場合はすべてバックアップされます。

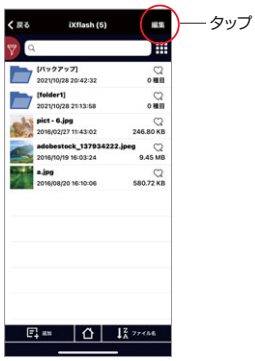
10.ファイル操作方法

■ファイルをコピーする

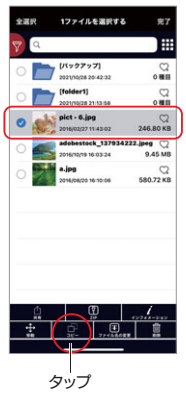
(1)「iXFlash」または「iPhone」をタップします。

(2)ファイルの操作ができます。

(3)「編集」をタップします。

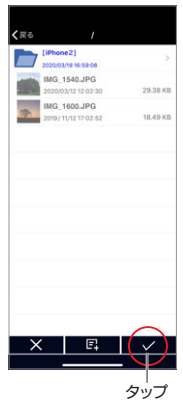


(4)コピーするファイルを選択し、「コピー」をタップします。



(5)コピー先を選択します。

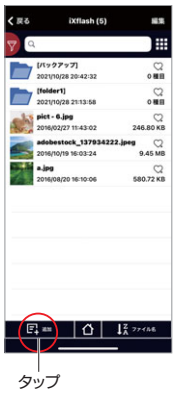
(6)「✓」をタップします。



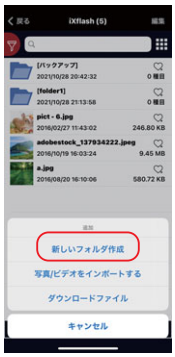
(7)データの並び替えする場合は、「ファイル名」をタップして並べ替えしてください。

■新規フォルダを作成する

(1)「追加」をタップします。



(2)「新しいフォルダ作成」をタップします。

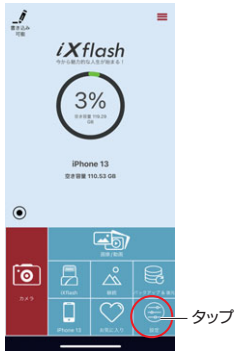


(3)フォルダ名を入力し、「OK」をタップします。

■バックアップフォルダを作成する

通常はバックアップフォルダは自動で作成されます。

(1)「設定」をタップします。



(2)「フォルダ」をタップします。

(3)フォルダ名を入力し、「OK」を押します。

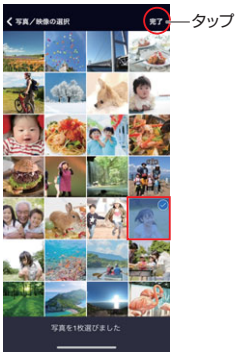
10.ファイル操作方法(続き)

■写真・動画を追加する

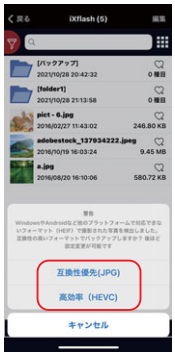
(1)下図の「追加」をタップします。

(2)「写真/ビデオをインポートする」をタップします。

(3)保存するデータを選択します。
「完了」をタップします。



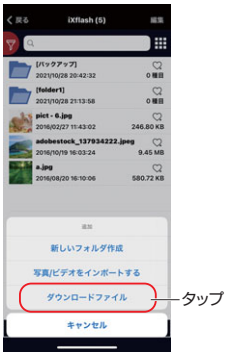
(4)サイズを選択します。



■ファイルをダウンロードする

(1)下図の「追加」をタップします。

(2)「ダウンロードファイル」をタップします。

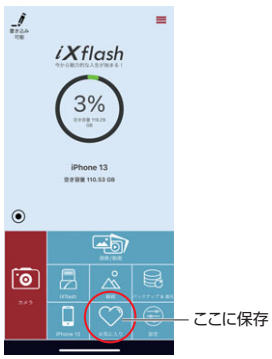


(3)保存先のURLを入力します。オンラインストレージから直接ダウンロードすることができます。

対応しないサービスもあります。

■お気に入りのデータを確認する

(1)お気に入りに入れたデータは「お気に入り」に保存されます。

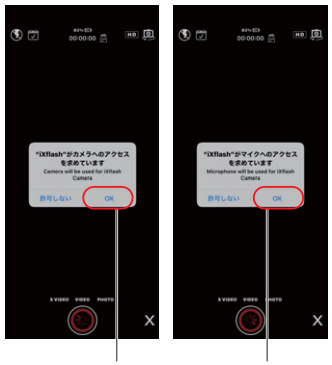


(2)ファイルやフォルダの横の♡をタップしたデータのみ表示されます。

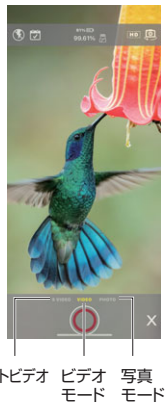
11. カメラの操作方法

(1)「カメラ」をタップします。

(2)下図の画面が表示された場合、「OK」をタップします。

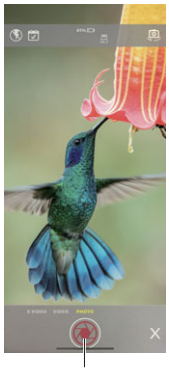


(3)撮影したいモードをタップします。



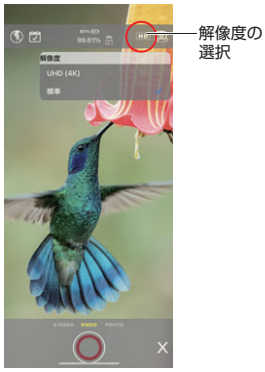
■写真を撮影する

(1)シャッターボタンをタップすると撮影できます。

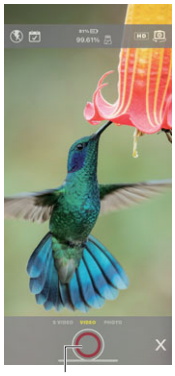


■ビデオ・ショートビデオを撮影する

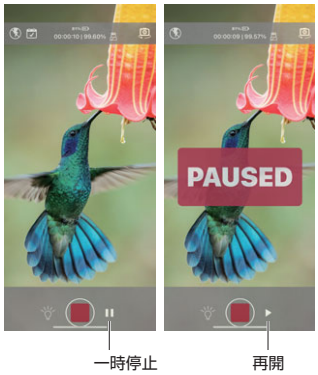
(1)解像度の選択をします。
※解像度の変更ができるのは、「ビデオ」のみです。



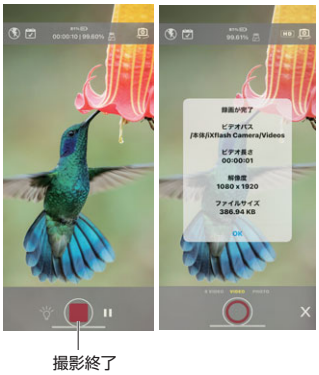
(2)シャッターボタンをタップすると撮影開始します。



(3)一時停止、再開ができます。



(4)シャッターボタンをタップすると撮影終了し、撮影データの詳細が表示されます。



⑴メイン画面の「設定」をタップします。

⑵「設定」を確認します。

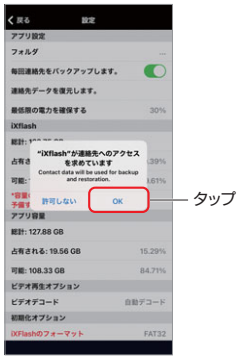
設定は、iXflashを接続した状態で行なってください。

■連絡先バックアップ

⑴連絡先をバックアップすることができます。常にバックアップする場合は「毎回連絡先をバックアップします」をタップします。

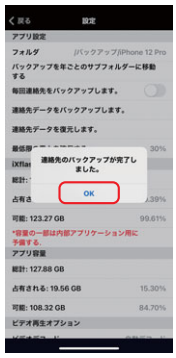
「選択」でバックアップする場合は、連絡先はバックアップされません。
連絡先のバックアップは写真などのバックアップ操作を行なう時に毎回行われます。

⑵「OK」をタップします。



⑶手動で連絡先データをバックアップする場合は「連絡先データをバックアップします」をタップします。

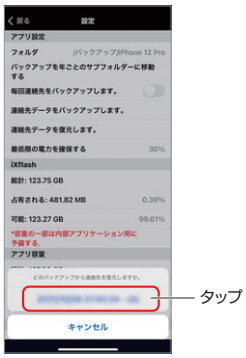
⑷完了後、「OK」をタップします。



■連絡先データの復元

⑴「連絡先データを復元します。」をタップします。

⑵復元する連絡先データをタップします。
以上で、復元は完了します。



■iXflashのフォーマット(初期化)

⑴iXFlashのフォーマットをすることができます。「iXFlashのフォーマット」をタップします。

⑵フォーマットの形式をタップします。

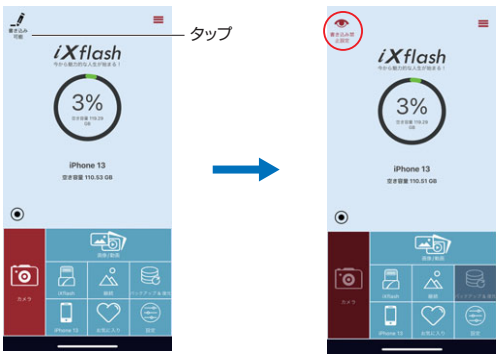
フォーマットを行うと、iXFlash内のデータが全て消去されます。必ずバックアップを取ってからフォーマットしてください。

■「書き込み可能」モードから「読み取り専用」にする

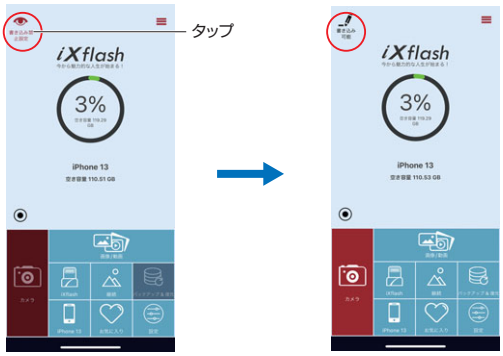
メイン画面から「書き込み禁止」モードにする方法

・書き込みボタンをタップすると、「書き込み禁止」モードになります。

> このアプリで書き込み禁止モードにすると、パソコンでもUSBメモリを使用する場合も書き込み禁止になります。ご注意ください。



・「読み取り専用」モードから「書き込み可能」に戻します。



設定画面から「書き込み禁止」モードにする方法

(1)「書き込み禁止設定」をタップして書き込み禁止設定をONにします。

(2)書き込み設定が完了します。

(3)「書き込み禁止設定」をタップして書き込み禁止設定をOFFにします。

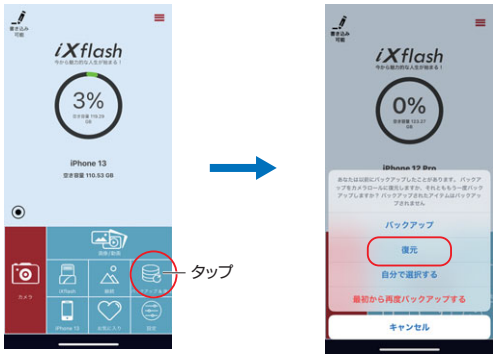
(4)書き込み禁止設定が解除されます。

■データの復元方法

「復元」は、iXflash内に少なくとも1つのバックアップフォルダが存在する場合にのみ、使用できます。

(1)「バックアップ&復元」をタップします。

(2)「復元」をタップします。



(3)データを復元する方法を選択します。

■データの圧縮方法

(1)「編集」をタップします。

(2)ファイルを選択して、「zip」をタップします。

(3)「OK」をタップします。

(4)圧縮ファイル名を付け、「OK」をタップしてファイルを圧縮します。

13. その他(続き)

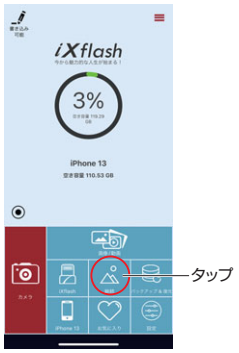
■データの解凍方法

(1)zipファイルを選択して、タップします。

(2)「OK」をタップします。

■データのアクセス方法

・「継続」をタップすると、最後にアクセスしたデータを見ることができます。



■履歴から再生する

(1)「メニュー表示」をタップします。

(2)「再生履歴」を選択します。
前回停止した所から映像を再生できます。

14.保証規定

1.保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を本製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
2.次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
(1)保証書をご提示いただけない場合。
(2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
(3)故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
(4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
(5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
(6)譲渡や中古販売・オークション・転売転売などでご購入された場合。
3.お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
4.本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
5.本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
6.本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
7.修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
8.保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
9.保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証書			サンワサプライ株式会社
型番: ☐ 600-IPL32GX3	☐ 600-IPL64GX3	☐ 600-IPL128GX3	
☐ 600-IPL256GX3	☐ 600-IPL512GX3		
シリアルナンバー:			
お客様・お名前・ご住所・TEL			
販売店名・住所・TEL			
担当者名	保証期間 3ヶ月	お買い上げ年月日	年 月 日

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
サンワサプライ株式会社 ver.1.4
サンワダイレクト / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1
TEL.086-223-5680 FAX.086-235-2381
CC/AF/KYpdf